

6/28

研究計画提案書（博士）

平成 14 年 6 月 27 日

|    |       |      |        |
|----|-------|------|--------|
| 氏名 | 吉川 澄美 | 学籍番号 | 060022 |
|----|-------|------|--------|

|          |        |          |       |
|----------|--------|----------|-------|
| 主テーマ指導教員 | 小長谷 明彦 | 副テーマ指導教員 | 杉山 公造 |
| 主指導教員    | 小長谷 明彦 | 副指導教員    | 佐藤 賢二 |

<研究テーマ>

遺伝子知識に基づく薬機能オントロジーの構築

<研究の目的と効果>

<目的>

1. 薬物の機能をタンパク質等の遺伝子産物との相互作用の観点から捉え、特定分野の薬物群についてオントロジーを構築する。
2. ユーザーの専門性の相違に由来する知識共有の障壁要因を分析し、知識ベースの基本設計に反映させる。

<効果>

1. 分子生物学・生化学の基礎分野と、薬理学や基礎医学・臨床研究、また創薬等の応用化につながる研究分野との橋渡しをするための、知識連結化モデルの一つとなる。
2. 本オントロジーを知識ベースに採用することにより、「未知の薬物相互作用のリスク」などの、有用な知識発見の効果が期待できる。
3. ウェブ公開により、有用情報の共有化と非専門家／異なる専門分野間のアクセスを可能にし、リテラシー向上につなげる。